

第 59 回宇部興産学術振興財団 奨励賞贈呈式

2019 年 6 月 12 日(水) 14:00~18:30

ANA クラウンプラザホテル宇部

宇部興産学術振興財団では、自然科学分野の優れた独創的研究をしている者であって、研究費が不足している研究者に対して「学術奨励賞」「渡辺記念特別奨励賞」を贈呈しています。今回で第59回目の宇部興産学術振興財団奨励賞贈呈式となり、受賞者総数は1960年の初回から今年で合計326名となり、受賞者の多くが専門分野で活躍されています。

第59回奨励賞の贈呈式は6月12日、ANA クラウンプラザホテル宇部(万葉の間)にて開催され、100名を超える出席者で会場は満員となりました。

まず竹下道夫代表理事より、財団挨拶および特別講演講師の日本化学会化学遺産委員会委員長 植村 榮京都大学名誉教授の紹介が行われました。

贈呈式に先立って、植村榮名誉教授による「化学よもやま話—化学遺産を基調にして」と題して、特別講演が行われました。

植村先生は現在、日本化学会の化学遺産委員会の委員長をされており、化学と化学技術に関する貴重な歴史資料の保存と利用促進を目的に精力的に活動されています。(化学よもやま話は、日本化学会会誌「化学と工業」に連載中。)

歴史資料の中でも特に貴重なものを化学遺産として認定することによって、文化遺産、産業遺産として次世代に伝えるとともに、化学に関する学術と教育の向上、化学工業の発展に尽力されています。

化学遺産に秘められた興味深い逸話を分かりやすく楽しく解説していただきました。

特別講演に引き続き、奨励賞贈呈式を行ないました。

今回は応募件数が史上3番目の170件(従来の最高応募件数は、第57回の195件)となりました。第59回受賞者の内訳は、医学分野 6名、有機化学分野 4名、高分子分野 1名、無機化学分野 1名、電気・電子分野 1名、機械・システム分野 1名で、受賞者14名はすべて30代および40代の研究員であり、若手研究者の活躍が目立ちました。

贈呈式では、植村榮選考委員長(京都大学名誉教授)より今回の14名の受賞者が紹介され竹下道夫代表理事より、賞状と援助金100万円(渡辺記念特別奨励賞1名には120万円)が各受賞者に手渡されました。さらに受賞者から「現在行っている研究に関するこれからの夢」などを中心に受賞スピーチを頂きました。賞状贈呈後のリラックスしたスピーチが多く、満員の会場は笑いと大きな拍手で溢れていました。

贈呈式終了後、ANA クラウンプラザホテル宇部のコンフォートに会場を移し、交流会が開催されました。主賓の渡邊裕志様より、学術研究を援助することによって学術文化の発展に寄与するという剛二翁のご遺志について分かりやすく説明頂きました。

また宇部副市長の末次宣正様にも来賓として出席・挨拶をいただきました。
引き続き、山本新代表理事から乾杯の発声があり、交流会が開始されました。
和やかな歓談が続き、受賞者と一般出席者の新たな交流が生まれたものと思っております。
交流会も終了し、全ての贈呈式行事が盛況のうちに終了いたしました。

贈呈式 式次第

公益財団法人

宇部興産学術振興財団

特別講演及び第 59 回学術奨励賞贈呈式・式次第

日時 2019 年 6 月 12 日(水) 14:00～18:30

場所 ANA クラウンプラザホテル宇部

開催の辞				14:00
	挨拶	代表理事	竹下 道夫	
特別講演				14:10
	演題:「化学よもやま話－化学遺産を基調にして－」 日本化学会化学遺産委員会委員長 京都大学名誉教授 植村 榮先生			
休憩				15:30
贈呈式				15:40
	理事・評議員紹介	事務局長	杉瀬 良二	
	選考委員紹介&審査過程報告	選考委員長	植村 榮	
	贈呈式	代表理事	竹下 道夫	
	受賞者 3 分間スピーチ		受賞者各位	
交流会				17:00
中締め				18:30

1. 財団挨拶 竹下道夫代表理事

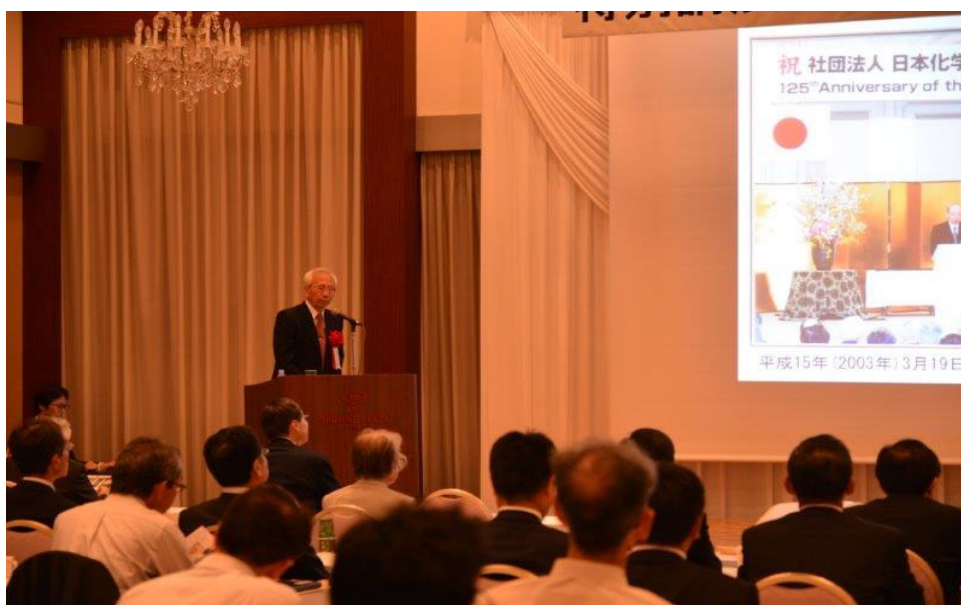


2. 特別講演

演題：「化学よもやま話ー化学遺産を基調にしてー」

講師； 日本化学会化学遺産委員会委員長

京都大学名誉教授 植村 榮先生



3. 贈呈式



受賞者の皆さん。

前列左から いせり としえ 井芹 俊恵, しばた けんすけ 柴田 健輔、植村榮選考委員長、竹下道夫代表理事、
もり けいじ たぐち あきひこ 渡邊裕志理事、森 啓二、たぐち あきひこ 田口 昭彦

後列左から いしやま たつや ほらで みつひろ かなふさ すみよ ほそかわ けんたろう ひょうどう けんご ひろと きたる 石山 達也、洞出 光洋、金房 純代、細川 健太郎、兵藤 憲吾、廣戸 聡、
てしがわら きよし なかた ひろき 勅使川原 匡、仲田 浩規





4.交流会



